

# 広島市文化財団が管理する施設の利用の再開について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、臨時休館及び一部サービスを休止していましたが、現在は、広島市文化財団が管理する全施設の利用を再開しています。（一部の制限を除く。）

※ なお、詳しい内容については、各施設のホームページをご覧ください。直接、各施設へお問い合わせください。

広島市は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年7月31日に下記のとおり「広島市主催のイベント等の開催に関する基本方針」を改訂しました。

当財団の施設の利用及び各事業等の開催の可否、事業等を開催する場合の感染予防対策については、当面の間、この基本方針のとおり取り扱います。

令和2年7月31日  
広島市新型コロナウイルス感染症対策本部

## 広島市主催のイベント等の開催に関する基本方針(7月31日改訂)

国及び県の催物（イベント等）の方針を踏まえ、本市主催のイベント等※の開催については、7月10日から8月31日の間、以下のとおり取り扱うこととする。

なお、市民等が主催するイベント等の開催についても、この基本方針に準じた取扱いをお願いする。

※ 広島市の公益的法人等主催のイベント等を含む。

### 1 イベント等の開催の取り扱いについて

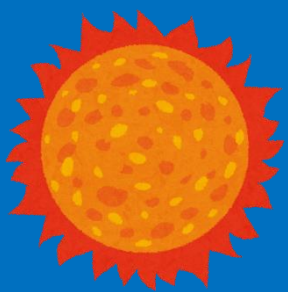
- イベント等の開催については、クラスターが発生するおそれのあるもの（密閉された空間で大声の発声、歌唱や声援又は近接した距離での会話等が想定されるイベント等）や「三つの密」のある集まり、リスクアセスメントの対応が整わない全国的かつ大規模なイベント等を除き、
  - ・屋内であれば5,000人以下、かつ収容定員の半分以上の参加人数にすること
  - ・屋外であれば5,000人以下、かつ人と人との距離を十分に確保できること（できるだけ2mを確保する）を目安としつつ、感染防止対策を講じた上で開催する。
- 上記に該当しないもので、この期間に開催する必要があり、開催日の変更が困難な場合は、少なくとも下記2の感染防止対策を確実に実施した上で開催する。
- 開催を予定しているイベント等については、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状のある方、過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方、過去2週間以内に感染拡大している地域や国への訪問歴がある方は参加しないこと、持病のある方や妊婦など、健康や体調に不安のある方は参加を控えることを必ず事前にホームページ等で告知する。あわせて、有料のイベント等の場合には、上記に該当して参加しない方には原則として料金を返金する旨をホームページ等で告知する。

### 2 感染防止対策

- ・入場者の制限や誘導、手洗いの徹底や手指の消毒設備の設置、マスクの着用、室内の換気や人と人との距離の確保等の基本的な感染対策を徹底する。
- ・イベント等の前後や休憩時間等の交流は極力控える。
- ・「新しい生活様式」の実践例を参考にイベント等の特性に配慮した対策を工夫して行う。
- ・熱中症予防のため、〈「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント〉を活用する。
- ・厚生労働省が開発した新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)は陽性者と接触した可能性について通知を受けることができ、感染の拡大防止に寄与すること等を参加者に周知する。
- ・食事を提供する場合は、調理者や食事の提供者はマスクを着用し、手洗いを励行するほか、大皿での取り分けの自粛、座席の間隔や配置などに留意した上で行う。

### 3 市民等からの相談対応

市民等が開催するイベント等は、教育関係、福祉関係、観光関係等多岐の分野にわたると考えられることから、この基本方針に準じた取扱いに関する疑義等の相談については、企画総務局政策企画課で対応する。



# 令和2年度の 熱中症予防行動

環境省  
厚生労働省  
令和2年5月

## 「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

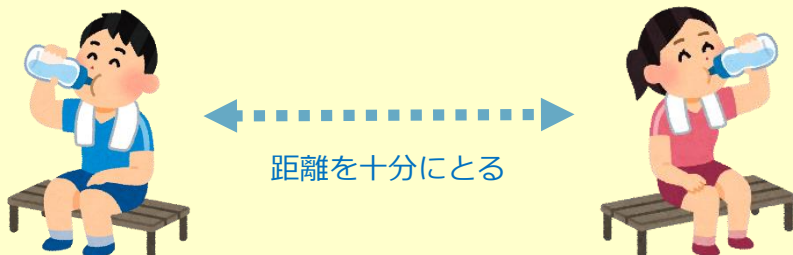
新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

### 1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する



### 2 適宜マスクをはずしましょう



距離を十分にとる

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

### 3 こまめに水分補給しましょう



- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

### 4 日頃から健康管理をしましょう



- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪く感じた時は、無理せず自宅で静養

### 5 暑さに備えた体作りをしましょう



- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

